

「PF ニュース」からのお知らせ

平成 24 年度からの PF-UA の発足に伴い、PF ニュースはウェブが主体となりましたが、引き続きご愛読を賜り感謝致します。今後も新しい企画記事の連載など誌面の充実につとめ、PF ニュースをより魅力あるものにしていきます。PF ニュースウェブページには、冊子版では白黒となっている図等もオリジナルのカラーのものを掲載しています。ウェブ版もお楽しみ頂ければと思います。

ウェブ掲載時にはメールでお知らせするシステムも運用しています。希望される方は、どうぞ登録下さい。PF ニュースウェブページにフォームを掲載しています（※ KEK の共同利用者支援システムでユーザー登録をされた皆様には、PF メルマガが配信され、そちらにも PF News 発行のお知らせが載りますので、その方はお知らせメールの登録は必要ありません）。

PF ニュース編集委員一同

投稿のお願い

【最近の研究から】

PF で行われた実験、研究の成果をお寄せ下さい。

【建設・改造ビームラインを使って】

特にビームラインの改良点、他のビームラインとの比較、要望等を是非お聞かせ下さい。

【ユーザーとスタッフの広場】

PF での実験の成果等が認められ受賞された方、海外放射光施設に滞在、訪問された方、国際会議等に参加された方、修士論文等、どうぞ投稿下さい。また PF に対するご意見等がありましたら是非ご投書下さい。

詳細は事務局または PF ニュース HP をご覧下さい。

宛 先

〒 305-0801 茨城県つくば市大穂 1-1
高エネルギー加速器研究機構
物質構造科学研究所 放射光科学研究施設内
PF ニュース編集委員会事務局
TEL : 029-864-5196 FAX : 029-864-3202
E-mail : pf-news@pfqst.kek.jp
URL : <http://pfwww.kek.jp/publications/pfnews/>

編集後記

私が光電子分光のユーザーとして PF を利用するようになり 6 年ほどが経ちました。実験ホールに入ると、電気設備などには私が生まれる前、昭和 50 年代の日付の刻印が見られ、PF が長年にわたり日本の放射光科学を支えてきたことが伺えます。甚大な被害をこうむった東日本大震災をも乗り越え、現在に至るまで第一線の研究成果が PF から発信され続けているのは正にスタッフの方々の不断の努力のおかげであり、頭が下がります。

私にとって PF は東京から近く出張旅費が安く済むことから、多くの院生・卒生に気軽にビームタイム参加してもらうことができ、教育にも欠かせない施設です（多いときだと 10 人近くの学生がビームラインにいて驚かれることもありました）。学生たちと一緒に実験していると、データ積算中の話題はやはり飯の話になります。腹が減っては実験ができません。そんな時、PF ニュース巻末の「周辺生活マップ」が役に立つのですが、大量の店舗情報が常に最新に保たれているのはなかなか凄いことです。私の編集委員の任期も残すところあと 1 年、PF ニュースがユーザーの方々により良い情報を提供できるよう、記事の充実には微力ながら貢献できれば幸いです。（MO）

平成 29 年度 PF ニュース編集委員

委員長	野澤 俊介	物質構造科学研究所
副委員長	阿部 善也	東京理科大学理学部第一部
委員	足立 純一	物質構造科学研究所
	上村 洋平	分子科学研究所
	大川万里生	東京理科大学理学部
	田中 宏和	物質構造科学研究所
	丹羽 健	名古屋大学大学院工学研究科
	前川 雅樹	量子科学技術研究開発機構
	簗原 誠人	物質構造科学研究所
事務局	高橋 良美	物質構造科学研究所

阿達 正浩	加速器研究施設
宇佐美徳子	物質構造科学研究所
川崎 政人	物質構造科学研究所
土井 教史	新日鐵住金（株）先端技術研究所
兵藤 一行	物質構造科学研究所
水谷 健二	横浜市立大学生命医科学研究科
三輪 洋平	岐阜大学工学部